

どの昔話かな？①

名前

昔話のあらすじと、正しい「題名」を線で結びましょう

1

ある動物が、助けてくれたおじいさんとおばあさんに恩返しをする話です。恩返しの仕方は、自分の「羽」と、おじいさんに買ってきてもらった「糸」を織つて仕上げた「きれいな布」を売つてお金をかせぐことでした。

2

お正月が近づいているのに、餅も買えないおじいさんとおばあさんがいました。作つていた「笠」を売り、もうけたお金でお正月の食べ物を買うつもりが、まったく売れませんでした。

3

おじいさんが山でいつものように木を切つていると、お昼の時間になりました。おばあさんが握つてくれたおむすびを食べようとする、コロコロ転がり穴へ入つてしましました。

4

おじいさんが山へしば刈りをしている間、おばあさんは川で洗濯をしていると、大きな果物が流れききました。家に持ち帰り、食べるために切ろうとしたら元気な男の子がとび出してきました。

•

• 笠地蔵

•

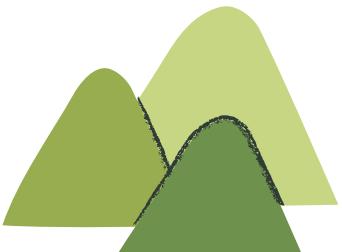
• 鶴の恩返し

•

• 桃太郎

•

• おむすびころりん



どの昔話かな？②

名前

昔話のあらすじと、正しい「題名」を線で結びましょう

1

鬼たちの宴会にぐうぜん居合わせたおじいさんが、踊りをひろうする羽目になりました。すると、鬼たちに踊りをほめられました。ひょんなことからずっと気にしていたあるものを、取られてしまします。

2

おじいさんがきつねの子どもに木の実を取つてあげました。ある日、子ぎつねと母さんぎつねからおれいにと「頭巾」をもらいました。頭巾のおかげで、長者様の娘が病にふせつている理由が分かりました。

3

元気な男の子は、山のくまとすもうをとつてかつほどの力もち。仲間の動物たちと出かけていると橋がなくなり、なげき悲しんでいるおじいさんを見たうさぎが、おばあさんのあだうちのためになき退治をします。

4

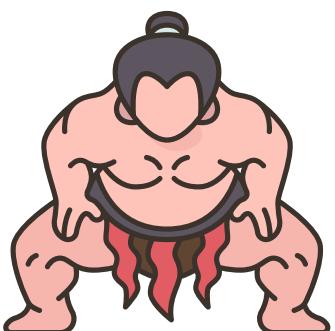
うさぎとたぬきが出てくるお話です。悪いたぬきのせいでおばあさんがなくなり、なげき悲しんでいるおじいさんを見たうさぎが、おばあさんのあだうちのためになき退治をします。

• こぶとりじいさん

• かちかち山

• 聞き耳頭巾

• 金太郎



どの昔話かな？③

名前

むかし話のあらすじと、正しい「題名」を線で結びましょう

1

一つ目の大男に、食べ物などをとられれて困っていた村の人たちは、大男をこらしめようと作戦を考えました。

浦島太郎

2

おやゆびほどの大きさの男の子が「さむらいになる」と言つて、京の都に出ていきました。仕えている家の姫様が鬼にさらわれましたが、鬼退治をしてお姫様を助けます。

わらしべ長者

3

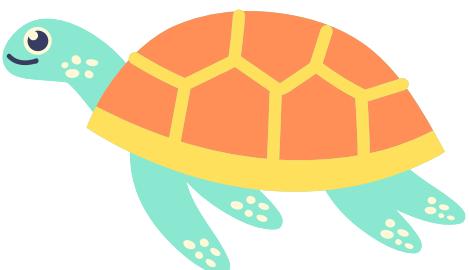
まずしいけれど真面目な若者が「観音様」にびんぼう生活からぬけ出したいと願いました。観音様からお告げをもらい、お告げ通りに行動すると、色々なことが起きました。

だんだらぼつち

4

漁師の若者が、浜辺で子どもたちにいじめられている亀を助けてあげました。亀はお礼にと、若者を海の中の龍宮城に連れていきました。

一寸法師



どの昔話かな？④

名前

昔話のあらすじと、正しい「題名」を線で結びましょう

1

年よりの木こりと若い木こりが山で木を切ってしました。その山は「まもの」がでるといううわさがあり、年よりの木こりは「まもの」が出ないかと警かいしていました。

• 分福茶釜

2

雨がふるたびにながれてしまふ橋がありました。村人たちから橋を作るようになれた男がなんやんでいると、おにが「お前の目玉」と引きかえに橋を作つてやる」と言い、橋を作つてしましました。

• 牛鬼ぶち

3

お茶のかまに変身していた「たぬき」がひょんなことからまずしたい男に引き取つてもらい、つなわたりなどの芸を見せてお金をかせぎ、男はお金持ちになりました。

• 大工と鬼六

4

心優しいおじいさんと意地悪なおばあさんが暮らしていました。ある日、おじいさんが畠から家へ戻る途中、怪我をしている動物を見つけました。かわいそうに思つたおじいさんは家に連れてていき、手当をしてあげました。

• 舌切り雀



どの昔話かな？⑤

名前

昔話のあらすじと、正しい「題名」を線で結びましょう

1

心優しいおじいさんとおばあさんと、欲深い意地悪なおじいさんとおばあさんが隣り同士に住んでいました。ある日、優しいおじいさんのところに犬が走ってきてきました。意地悪いさんの畑を荒らしているというのです。

2

竹取りのおじいさんが竹を切つけていると、光りかがやく竹を見つけました。おじいさんが切つてみると、その中には小さな女の子がいたのです。子どものいないおじいさんは家に連れて帰り、おばあさんと育てることにしました。

3

昔、神様が動物たちに「今度の元旦に私のところに来なさい。十二番目までに着いた者は、これから一年交代で動物の大将とする」とお触れをだしました。

4

病弱なお母さんと男の子が暮らしていました。お母さんに薬を買いたくてもお金が足りず、買えません。裕福なおじさんにお金を借りて薬を買いました。お金をか返すために、男の子は一生懸命働きました。

•

• ごんぞうむし

•

• 花咲かじいさん

•

• 十二支の始まり

•

• かぐやひめ

